

事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

市町名	加東市
-----	-----

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 値 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	
学校と地域の 課題	02 青少年の 健全育成	・地域住人と学校との接点が少ない。学校の職員や保護者だけでなく地域住人も一緒に地域の子どもを育てる意識を持ってもらいたい。	①地域子ども教室	①加東市内10か所で毎週(5～2月)水・木曜日に実施し、地域の方々を中心に子どもたちの育成に取り組んでいただいた。次年度は、新たに小中一貫校(併設校)が立ち上がるため、新たな活動場所と引き続きご指導いただく指導者の確保が必要となる。	・多様な子どもたちを育成する ・放課後の児童の居場所づくり ・学習時間と遊び時間のメリハリを付けるなど、子どもたちの生活習慣の育成	「参加したい」と思える居場所づくりとして、参加人数の増加	250	人	280	336	05 本年度の目標値を大きく上回り、設定していた課題が解決した	指導員の協力により、しっかりとした体制で実施することができた。しかし、教室ごとに指導員の数が違い、人数の少ない教室には学習サポーターや事務局が入っていた。どの教室も充実した指導者の数を確保する必要がある。
学校と地域の 課題	02 青少年の 健全育成	・地域住人と学校との接点が少ない。学校の職員や保護者だけでなく地域住人も一緒に地域の子どもを育てる意識を持ってもらいたい。	②地域学校協働活動推進委員の活用	②今年度から推進委員になっていただいた方のご不幸もあり、数カ月活動が止まっていたが、昨年度までされていた方に再度依頼をし、地域で行われている祭事ごとを取りまとめ、子どもたちがどの地区のお祭りにも参加できるような取り組みをしていた。次年度には、社地域でも活動が始まる予定なので、何ができるか、東条で行われたことを参考にして地域に合った活動ができるようにしていく。	・各団体や地域住人への呼びかけ ・地域を巻き込んだ取り組み(子ども110番の家など)の実施 ・学校を地域で支える体制づくり	地域で子どもを育成する、という視点から、子ども110番の間がに賛同し、幟を掲げてくださる場所(件数)の増加	89	件	100	91	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる	地域学校協働活動推進委員の活動により、地域の住民で賛同をいただけた家の前に旗を立てた。年期が1年更新となっているため、毎年声掛けをしに回る苦労がある。
学校と地域の 課題	02 青少年の 健全育成	・地域住人と学校との接点が少ない。学校の職員や保護者だけでなく地域住人も一緒に地域の子どもを育てる意識を持ってもらいたい。	③地域学校協働活動本部を活用し、地域全体で学校を支えていく体制作り。	③まちづくり協議会とも連携し、多くの指導者が子どもたちのために昔遊びや夏祭り等、季節ごとに行事をしてくださった。協働本部におられる各団体からの支援もあり大変活気のある取組であった。次年度もこの形を引き継いでいきたい。	・各団体や地域住人への呼びかけ ・地域を巻き込んだ取り組み(子ども110番の家など) ・学校を地域で支える体制	地域で子どもを育成する、という視点から、地域学校協働本部がまちづくり協議会と協働で実施する季節ごとの行事への参加者数の増加	200	人	250	200	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた	喜一・学校と協力をしてまちづくり協議会を中心に計画をした地域子ども祭りを実施。春夏秋の祭りは人が集まったが、冬まつりはなかなか人が集まらず、周知の工夫が必要であった。